

令和 8 年度 第 2 回広陵町定例教育委員会 会議

○ 開会及び閉会

令和 8 年 5 月 29 日 (金) 午後 3 時 45 分開会

同 日 午後 5 時 15 分閉会

開催場所: 広陵町総合福祉会館「さわやかホール」4 階 大会議室

○ 出席委員の議席番号、職名及び氏名

(教育長)植村佳央、1 番委員:(教育長職務代理者)岡野聡子、

2 番委員:臼井有香、3 番委員:村田浩子、4 番委員:辻博暢

委員の他、会議に出席した者の職名及び氏名

教育振興部長	藤井 勝寛
教育総務課課長	松本 哲知
教育総務課課長補佐	坂口 慎悟
こどもまんなか部長	倉田 洋子
こども課長	佐々木 計也
こども政策課長兼子育て総合支援課長	伊藤 哲
図書館長	尾藤 肇子
図書館主幹	奥本 佳恵
生涯学習課長兼中央公民館長	尾崎 充康
文化財保存活用課長	南 雄太郎
文化財保存活用課主幹	名倉 聡
スポーツ振興課長	永見 秀樹
教育総務課指導主事	富田 英明
教育総務課(学校支援室)指導主事	中村 美和
教育総務課	横山 美優

4 議案(1) 広陵町小中学校多子世帯給食費支援金交付要綱の一部を改正する要綱概要について

教育長 次第の 4 番の議事に移らせていただきます。まず一つ目広陵町小中学校多子世帯給食費支援金交付要綱の一部改正について別紙をご参照ください。これについては教育総務課長よりお願いします。

教育総務課長 別紙で広陵町小中学校多子世帯給食費支援金交付要綱の一部を改正する要綱概要をつかせていただいています。今回の一部改正につきましては、先月の教育委員会の時に今月の議案として提出させていただくということで報告させていただいております。今回の改正内容につきましては、現在の多子世帯支援金の支援金額が、要綱制定時の学校給食費の月額を基に決められており、現在の学校給食費の月額と大きな開きがあることから、義務教育期間の保護者の経済的な負担を軽減するという本支援金の趣旨に鑑み、支援金額の改正を行うものでございます。現在の町立小中学校にしましては、学校給食費の無償化を令和 8 年 1 月から令和 9 年 3 月の期間で行っており、期間内は本支援金を交付しないこととしていることから町立以外の学校に通う児童生徒さんの保護者が今回の対象になってまいります。支援金額につきましては、学校給食費が小学校 4,200 円、中学校が 4,500 円であり、小中学校に関わりなく、学校給食費相当額ということで、一人 4,000 円の支援金額としてお

りますが今回の改正では、町立の小中学校に通うお子さんが受けられている支援と同等となるように支援金の額を規則で定める学校給食費の額とし在籍する学校種によって支援金額を交付することとしております。そのことにより小学校の場合でしたら 5,200 円、中学校では 5,500 円が一人一月当たりの交付額となります。令和 7 年度に関しましては、私立に通われるお子さんで、多子世帯の支援金の申請をされている方は、いらっしゃいませんでしたということをつけ加えていただきます。以上、改正の説明となります。よろしくお願いいたします。

教育長 多子世帯の支援の一部改正について説明をしていただきましたが、ご質問又はご意見等がございましたらよろしくお願いいたします。

教育総務課長 資料の構成ですが、最初に要綱の概要の説明を 1 ページ目に載せさせていただいています。2 ページ目と 3 ページ目が、今回の要綱改正の告示案で、4 ページ目が新旧対照表でその後ろに付いている要綱は改正前の現在の要綱になっております。

A 委員 最初のページの要項概要の(2) 改正内容(3) 第 5 条第 1 項「対象児童を支援対象児童に改める」で、その次のページめくって、文章のところなのですが、3 行目、同条第 4 号中「支援対象児童を対象児童と改める」少し混乱しているのですが、第 2 条の(4)は対象児童と書いてあるのに改めるということですか。対象児童や対象児童等、支援対象児童等と文言を分ける必要はあるのでしょうか。

教育総務課長 本来支援対象児童で統一するべきところですけども、第 2 条の中に限って対象児童等ということで略されている形になっています。本来、第 5 条も支援対象児童としておくべきところが、対象児童等となっていましたので、そこを改め支援対象児童で統一させていただきしました。

教育長 これは対象児童等で統一をしたら良いのではないのかという疑問です。

教育総務課長 一度法制に確認して整理させていただこうと思います。

A 委員 対象児童、対象児童等、支援対象児童等という 3 つの言葉があります。よろしくお願いいたします。

教育長 それでは一部改正についてはそういったことで、ご質問ありましたので、再度法制に確認をさせていただきたいと思います。それでは一番はこれで終わらせていただきます。

4 議案（２）後援名義使用許可申請について 「子どもものづくり教室」

教育長 続いて(2)の後援名義を許可申請についてでございます。まず一つ目の子どもものづくり教室につきまして、17 ページをご参照ください。

教育総務課長補佐 資料 17 ページでございます。申請者につきましては特定非営利活動法人電子自治体アドバイザークラブでございます。事業名といたしましては、子どもものづくり教室でございます。開催日時は令和 8 年 7 月 4 日土曜日の午前午後と令和 8 年 9 月 26 日の午前午後というところでございます。実施場所につきましては、広陵町中央公民館でございます。事業概要等につきましては後ろに要綱がついておりますので飛ばさせていただきます。18 ページでございます。対象者につきましては両日とも 18 名で、内訳といたしましては、子ども 12 名保護者 6 名という予定をしておられ、経費といたしましては無償ということです。19 ページ、実施要項でございます。開催の目的といたしましては、子どもたちにプログラミングを体験して、論理的思考能力を育むとともにコンピュータの構成・機能を学び、科学的好奇心を養う。ICT を活用して多様化する課題に創造的に取り組む力を育成する。これらの体験講座を通じてものづくりの原点を学びプログラミングについて理解を深め将来の高度な ICT 人材として成長するためのきっかけを提供するというようなところでございます。開催講座につきましては、プログラミングの体験講座とロボットカーでのプログラミング体験講座という構成になっています。会場につきましてはいずれも中央公民館で、7 月 4 日はプログラミング体験講座で 9 月 26 日は、ロボットカーを使ったプログラミングの体験講座となっています。募集方法といたしましては、各小学校にチラシの配布を予定されており、この承認が下りれば、配布をしてもらいたいというような希望をされているところでございます。講師サポーターにつきましてはコンピュータのハードとソフトに造詣の深い NPO 法人のメンバーが務めるというところで事業の費用につきましては子どもゆめ基金の助成を受けて実施されるというところでございます。20 ページにつきましては、講座の内容でございます。プログラミング体験講座午前の部は 9 時半から受付が始まりましてまとめが 12 時までです。午後の部は 13 時半からまとめが 15 時半というような約半日ずつの構成です。ロボットカーのプログラミングにつきまし

ては9時10分から会場準備が始まりましてお昼12時で終わるというような内容です。一つめくっていただきまして収支計画表です。収入につきましては先ほどございました助成金50,500円、自己資金として2,480円、計57,480円。支出の部は謝金、交通費、チラシの作成、テキスト作成、会場利用料、保険料、雑費ということで合計57,480円です。それ以降につきましてはチラシの案がついてございます。委員の皆様のお手元には以前も後援名義がでておりましたので実績完了報告書を配付させていただいております。去年は令和7年11月22日と令和7年12月13日に実施されておりまして、参加者につきましては、11月は10名。12月につきましては19名の参加があったということで、当時の写真等を添付していただきました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

教育長 委員の皆さんからご質問またご意見等がございましたら、よろしくお願いいたします。昨年と同じような形で申請が出されて承認はさせていただいていると認識しています。実績報告も別紙でありましたので、その辺も含めましてご質問またご意見等がございましたら、よろしくお願いいたします。

教育総務課長 補足ですが、子どものものづくり教室の完了報告書の11ページですけれども、収入と支出の欄で、支出のところの項目の右側も計画となっておりますが、右側が実績という形になるかと思えます。よろしくお願いいたします。

A委員 質問ではないのですが、報告書があると何をされているのかが一目瞭然で、報告書は必要だと改めて思いました。大変良い取り組みをされていると思いましたので私は承認をしたいです。

教育長 去年は対象が小学校の4年生から6年生で、今年は小学校2年生、3年生です。何か年齢下げられた理由はなにでしょうか。

D委員 1番のプログラミングは2年生からだと思います。ロボットカーになると年齢が上がって、この二つで変わってくると思います。

教育長 わかりました。これにつきましては承認という形でよろしいでしょうか。ありがとうございます。

4 議案（3）後援名義使用許可申請について 「共育オープンセミナー」

教育長 続いて二つ目の教育オープンセミナーです。別紙をご参照ください。

教育総務課長補佐 奈良県中小企業起業家同友会から申請が上がっております。事業名としては共育オープンセミナー、人が育つということを地域に根差す。子育て・子育で・共育ででございます。実施日につきましては令和8年8月8日土曜日の午後2時から4時で実施場所につきましては王寺町リーベルホール王寺東館が会場となっています。事業概要といたしましては愛媛大学名誉教授の山本万喜雄氏を講師に迎えて、「人が育つこと」というテーマをもとに講座をされるということです。募集人数は80名を予定されておりまして、経費といたしましては2,000円が必要ということです。一つめくっていただきまして事業の実施企画書です。事業名は先ほど申したとおりです。事業の趣旨を目的といたしまして本セミナーは奈良県奈良同友会の内外を問わず、地域で人を育てる主体者の方々と「人が育つこと」「人を育てること」の本質について学び合い、中小企業家同友会が大切にする「共育成」の理念を地域社会に広めることを目的とされているということです。教育関係者、保護者、地域住民そして企業経営者の立場を越えて集い、コロナ禍を経て変化した人間関係やコミュニケーションのあり方を捉えなおすことで地域のコミュニティの醸成に寄与するというようなところでございます。内容及びスケジュールにつきましては13時30分から16時20分に閉会というようなことでございます。対象者につきましては教育関係者、保護者、経営者、人事担当者、テーマに関係のある一般市民というようなところを想定されているということです。この後援名義につきまして河合町にも申請をされていることで河合町から了承をもらったと聞いております。一つめくっていただきまして収支予算書でございます。収入の部といたしましては2,000円×55名で参加費として110,000円です。補填が2万円で計130,000円を予定しております。支出の部といたしましては講師の謝礼、交通費、宿泊費、会場使用料、広報印刷費、予備費で合計130,000円です。以降は中小企業家同友会の規約がついています。表紙に戻りまして、申請者名が担当者名になっています。訂正をさせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

教育長 説明していただきました。今回初めての申請だと思っております。そういう中で対象者が教育関係者、子育ての保護者、それから企業の育成担当者で、幅広い方々が対象になっていると思います。こういう中で何かご質問、ご意見等がございましたらよろしくお願いいたします。実施されるのは王寺町で王寺町の後援名義が出さないのか疑問です。委員の皆さんどうでしょうか。何かご質問等がございましたらお願いします。参加費は当然ながら、講師の謝金が中心になっていると思いますが

2,000 円と高額でもないと思います。これについてよろしいでしょうか。

A 委員 内容は良いと思います。私もなぜ王寺町が後援予定に入っていないのかなというのは気になりましたのでまたお尋ねいただければと思います。

教育長 委員の皆さん、承認という形でよろしいでしょうか。ありがとうございます。続いて三つ目です。第 74 回日本 PTA 全国研究大会奈良大会、第 52 回日本 PTA 近畿ブロック研究大会奈良大会です。

4 議案（3）後援名義使用許可申請について 「第 74 回日本 PTA 全国研究大会奈良大会・第 52 回日本 PTA 近畿ブロック研究大会奈良大会」

教育総務課長補佐 失礼いたします。申請書の様式が異なっております。様式の変更依頼を既にしておりますので、広陵町の申請書兼誓約書が出てくるところを前提の上でご審議いただけたらと思っております。申請者名でございます。奈良県立教育研究所内奈良県 PTA 協議会事務局です。団体名といたしましては第 74 回日本 PTA 全国研究大会奈良大会実行委員会です。開催日につきましては令和 8 年 8 月 21 日金曜日から令和 8 年 8 月 22 日土曜日までです。開催場所につきましては天理大学杣之内第 1 体育館他奈良県内 8 会場というところで、事業目的といたしましては PTA の健全な発展並びに青少年の健全育成を図るための研究、意見交換等を行うことです。事業内容といたしましては全国各地より 6000 人の PTA 会員が集い、全体会や分科会で講演や事例発表を受け研究討議等を行い研修するというものです。入場料につきましては一人当たり 5,000 円必要というところですが、ただ奈良県内の会員の参加者約 2000 人分につきましては、奈良県の PTA 協議会からご負担されるというようなところがございます、奈良県教育委員会県内 39 市町村及び教育委員会に後援名義依頼をされています。一つめくっていただきまして、大会の収支予算書です。収入といたしましては、受取広告料、参加費と雑収入収益を合わせまして 49,850,000 円となっています。支出の部といたしましては事業費といたしまして全体会と分科会、共通とも雑役務費等を全部合計いたしまして、49,850,000 円というようなところですが、大会につきましては、20 日は打ち合わせと歓迎レセプションがございます、21 日が分科会、22 日が全体会です。一つめくっていただきまして、歓迎レセプションにつきましては、奈良プラザホテルで開催されまして、分科会につきましては第 1 分科会から第 6 分科会までの 6 つと特別第 1 分科会特別第 2 分科会というのがございましてこちらは県内の 8 会場で開催されるということです。全体会議につきましては、天理大学杣之内第一体育館で行われます。大会日程につきましては分科会は 1 時から受付が始まりまして 4 時 20 分閉会というところで 22 日の全体会につきましては 8 時半から受付が始まりまして、12 時 20 分閉会というような予定をされております。隣のページでございます。参加者につきましては、全国小中学校の PTA 会員ならびに教育関係者約 6000 名を予定されているということです。奈良県内の幼稚園、こども園の PTA 会員および教育関係者も参加可能です。大会参加費につきましては先程申し上げました 5,000 円でございます、次のページからこの委員会の設置要綱がついています。二つめくっていただきますとチラシがついています。こちら新規です。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

教育長 今の説明について何かご質問等ございましたらお願いしたいと思います。これについては全国大会を奈良で行うということで、多分 6、7 年前から分かっていて、奈良県での開催ということと県の PTA の会費を積み立ててこの開催だということです。おそらく今年はこの大会があればもうあと 40、50 年先になる気がします。たまたま奈良県開催で国民スポーツ大会と同じような形で回ってきたということです。おそらく日本の全国 PTA もあと奈良県教育委員会、それから市町村教育委員会全てで後援という形で申請はされていると思います。何かご質問等がございましたらお願いします。よろしいでしょうか。この実行委員長の方も 3、4 年前の県の PTA の会長をされていて大和高田市の方でした。

A 委員 申請書兼誓約書という形で出ることを確認していただけたら私は承認でいいと思います。事務局の方が本当に頑張って誓約書とかもかなり考えて作ってくださったので人の仕事がかちんと残る仕事の仕方を私はしていきたいなと思います。大きい団体であれば受け取れそうですけれども、やはりみんなで話し合っただけで決めたその仕事が残っていくということをやっていききたいなと思いますのでご協力お願いいたします。

教育長 必ず広陵町の申請書に合致した形での申請を再度出していただくということで承認ということでもよろしいでしょうか。ありがとうございます。

教育長 それでは議案はこれで全て終わりました。その他です。事務局から連絡等よろしくお願いいたします。

教育総務課長補佐 失礼いたします。先月の後援名義でマイ・リングさんの気質診断書をご質問いただいた件で、代表の方から取り寄せてもらったものをお手元にお配りさせていただいております。代表の方の分を作成し、送っていただきました。これを参加者の方にお配りされているというようなものでございます。確認をさせていただいております、話のネタに使われるかなとこちらでは思っていたかもしれませんが確認いただければと思います。よろしくお願いいたします。

教育長 ありがとうございます。前回の定例教育委員会の中でマイ・リングさんから後援名義の申請があって、その中の気質診断書を送っていただいたということです。

C委員 何を根拠に気質診断書を出されたのでしょうか。

A委員 教育というものはこれまでの先人の知恵であったり、長らく研究された結果であったり様々な実証されてきたものの積み重ねです。私自身読んだときに、女性特有の女性の割には姉御肌とか決めつけたような言い方と占いみたいだと思いました。誰にでも当てはまるようだと思われてしまう。占いでも心が弱っていたら信じる場合ってあると思います。教育委員会でこれに後援を出す意味を考えて審議をしますとこれは教育ではなく占いなのかなと思いました。

教育長 ただ前回確認だけということで基本は承認した形です。6月10日の水曜日にされるわけです。

A委員 別にプレゼントされなくても良いですし、おまけみたいな感じで書かれていたかなと認識しています。実施されている内容に関しては、特段問題はなかったと記憶しています。

D委員 生年月日と名前と性別だけでこれを出すのだと思います。例として代表者の方の名前をここで出しているだけでここがまた名前変わって出されるのでしょうか。

A委員 これに関してこのパーソナルアウトラインに教育委員会として後援名義を出すわけではないのでその意味では実施されていることに対して後援名義を出しますのでそれに関して私は承認でいいかなと思いました。ただこれ、これが独り歩きするようなものは怖いと思いました。

教育長 ありがとうございます。その点は実施までにマイ・リングさんにお伝えさせてもらおうと思います。

5 その他

教育長 それではその他に移ります。事務局から順番にお願いします。

生涯学習課長兼中央公民館長 生涯学習課からでございます。先日5月26日に河合町で開かれました北葛城郡人権教育推進連絡協議会の総会と、この後の講演会につきまして、D委員にご出席いただきましてありがとうございました。もう1点色刷りの資料をお配りさせていただいております。去る5月21日の木曜日です。今年度第1回目の社会教育委員会議を開催いたしまして、第65回となります。広陵町文化祭の日程について承認いただきましたので、皆様に共有をさせていただきます。今年度は11月1日日曜日から3日火曜日文化の日までということで計画をさせていただいております。1日から3日までが展覧会、公民館では、1日に開会式いわゆる開会セレモニーの実施をいたします。2日は公民館では平日でございますのでイベントはございません。3日の文化の日の火曜日には各種団体の活動発表という形でプログラムをさせていただきます。また文化祭の開催周知につきましては、各メディアを使っていますが、今年度につきましても、GIGAスクール構想での配備をいたしました。Chromebookを使った中学生のデジタル作品を採り入れるということを検討してございます。また様々な内容等が決まりましたらその都度報告してまいりますので、皆様ご協力よろしくお願いいたします。以上でございます。

スポーツ振興課長 スポーツ振興課から4点ご報告をさせていただきます。5月10日日曜日と17日日曜日で、第77回奈良県民スポーツ大会の北葛城郡大会がございました。この中でバレーボールの女子、バスケットボール男子、バトミントンこれが広陵町団体で優勝しました。7月5日、それからソフトボールは12日でございますが、開催されるなら県民スポーツ大会に出場予定でございます。それでは続きまして5月19日土曜日滋賀県の音羽山のイベントに15名参加いただきました。当初、三重県いなべ市の竜ヶ岳の方を予定していましたが、役員で下見した結果、下りの山道が危ないということで高齢者の方がけがをされる可能性に鑑み、なだらかな音羽山の方へ急遽変更で、15名参加全員参加で変更承認いただいて実施いただきました。秋についてもなだらかなところで検討させていただきます。続きまして5月31日明後日でございます。マスターズゲームズ2027関西ということで、綱引き競技のプレ大会が開催されます。町長も来られます。ただ、残念なことに24チーム出場しますが、広陵町からは参加者

ございません。大会ということで、副会長の吉村町長も参加されます。以上でございます。それから最後になりました 8 月 1 日、2 日、これがスポーツ少年団の野外活動ということで、奈良市吐山にあります青少年野外活動センターで野外活動を行う予定でございます。小学校 5 年 6 年生を対象で現在 84 名の会員のうちで 5 月 22 日から学校の方を募集させていただいて、11 名の応募をいただいています。事前アンケートでは 70 名程度、昨年は 50 名上限で、参加していただいている状況です。ご報告をさせていただきます。以上でございます。

文化財保存活用課長 私からは、事業イベントのご案内でございます。資料はございませんが、来週になります、6 月 6 日（土）～7 日（日）の 2 日間でございますが、馬見丘陵公園におきまして、にぎわいマルシェイン馬見花菖蒲が開催されます。大きく宣伝はしていませんが、文化財の古墳ガイドツアーを開催しています。それぞれ 10 時 30 分～と 13 時 30 分の 2 回の計 4 回でございます。受付は 30 分前でございます、集合・出発は、馬見丘陵公園館です。今回も、河合町の観光ボランティアガイドの会、それから広陵町の文化財ガイドの会の協力を得まして、毎年、開催しているもので、馬見丘陵公園内のナガレ山古墳や巣山古墳等をめぐり、歴史のロマンを体験していただくというものでございます。約 90 分のコースです。ぜひ、時間がおありでしたら、参加いただければと思っております。私から以上でございます。

6 次回定例教育委員会開催日程について

※次月の教育委員会は 6 月 26 日（金）午後 3 時 30 分から、中会議室にて開催することに決定した。